メールガイダンス
文献検索（JDreamII）編
Part　２　特許検索

東京海洋大学附属図書館
越中島分館情報サービス係

2008/04/04改訂

JSTPatM（ジェイエスティー　パットマルチ）ファイルについて
国内特許情報と文献情報を同時に調べられます

特許情報

－1993年以降の国内発行の公開特許公報（技術情報のみ。権利情報を含まない）

－書誌、要約、請求項1までを収録

－特許フルテキストリンクあり

文献情報

－JSTPlusファイル（科学技術文献情報）とJMEDPlusファイル（国内医学薬学文献情報）の内容を収録。

更新頻度　月1回

－　単独のJSTPlusファイルの更新は、月4回ですが、JSTPatMの中のJSTPlusファイルの更新は月1回です。速報性が、少し落ちますので、ご注意ください。

更新スケジュールはこちらをご覧ください。

http://pr.jst.go.jp/jdream2/schedule.html

利用上の注意

1）調査研究目的のみ。

2）保存データの複製、再配布、譲渡の禁止

3）大量データ保存の禁止

（各データベースにつき10000件以内）

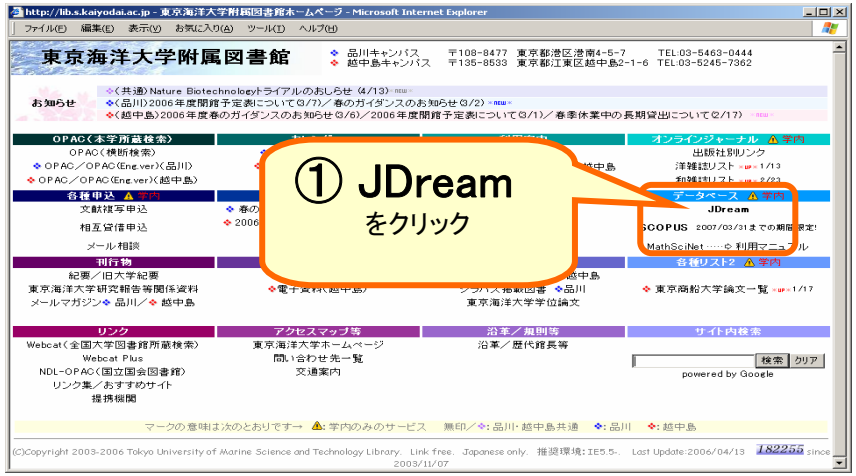
4）ブラウザの戻るボタンは使わない

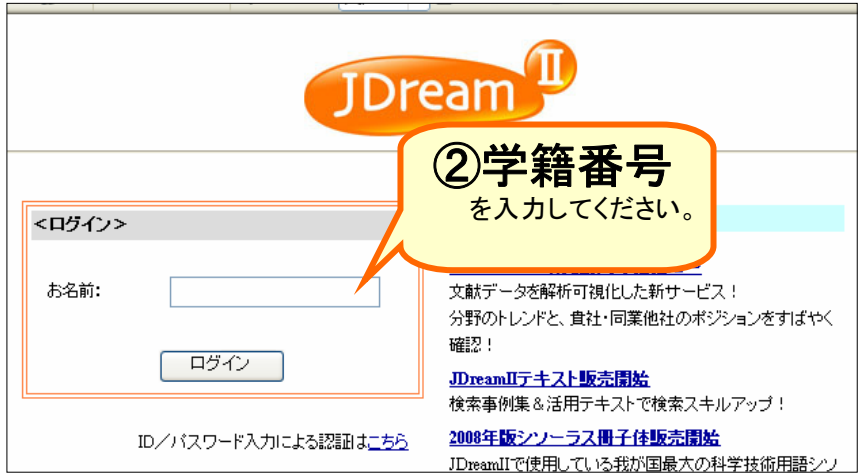
※接続が切れたり、検索結果が不正確になる場合があります。

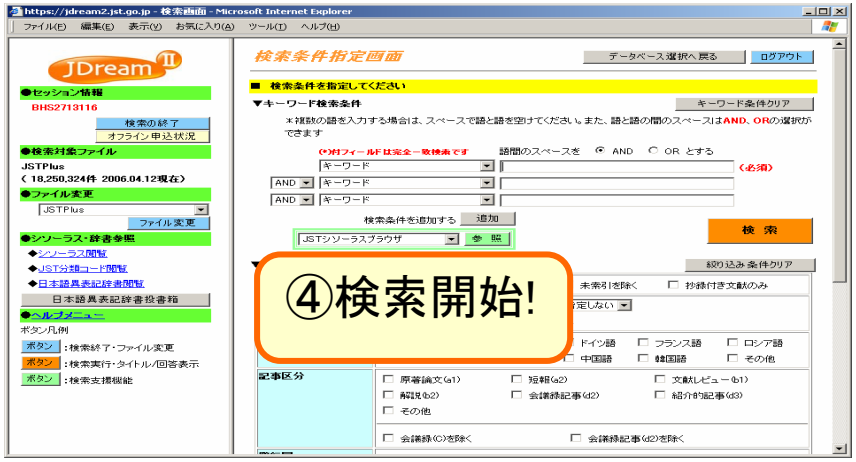
5）最後は必ずログアウト

※学内で同時アクセスできる人数が決まっているからです。

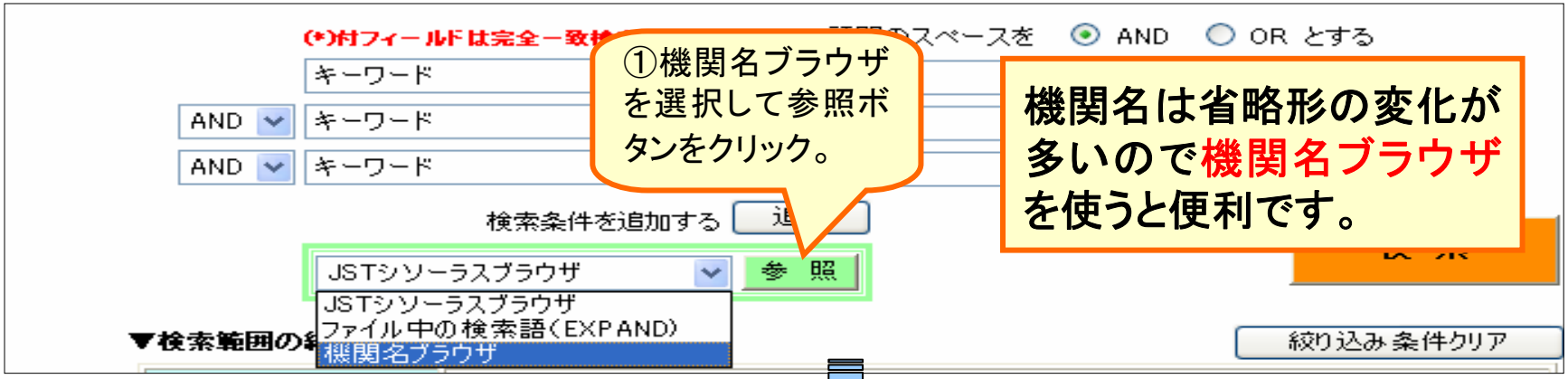
学内のネットワークに繋がったPCから利用できます。

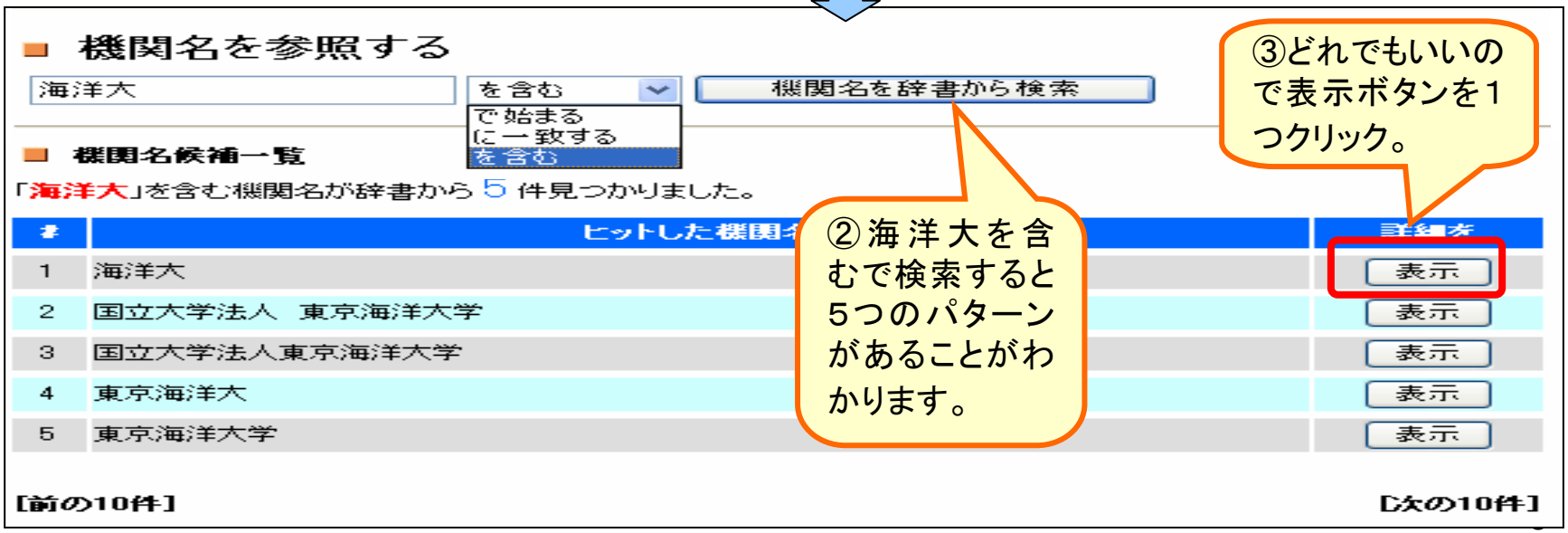




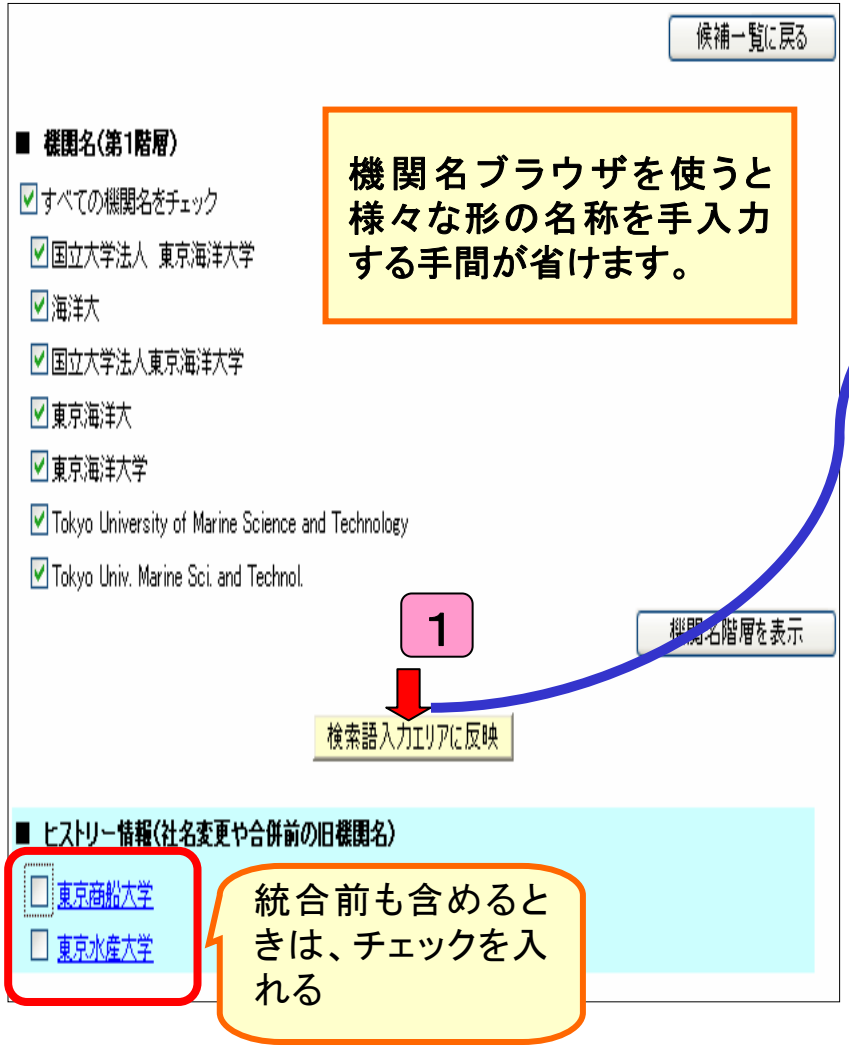


検索例1　東京海洋大学で出願している特許を調べてみましょう。



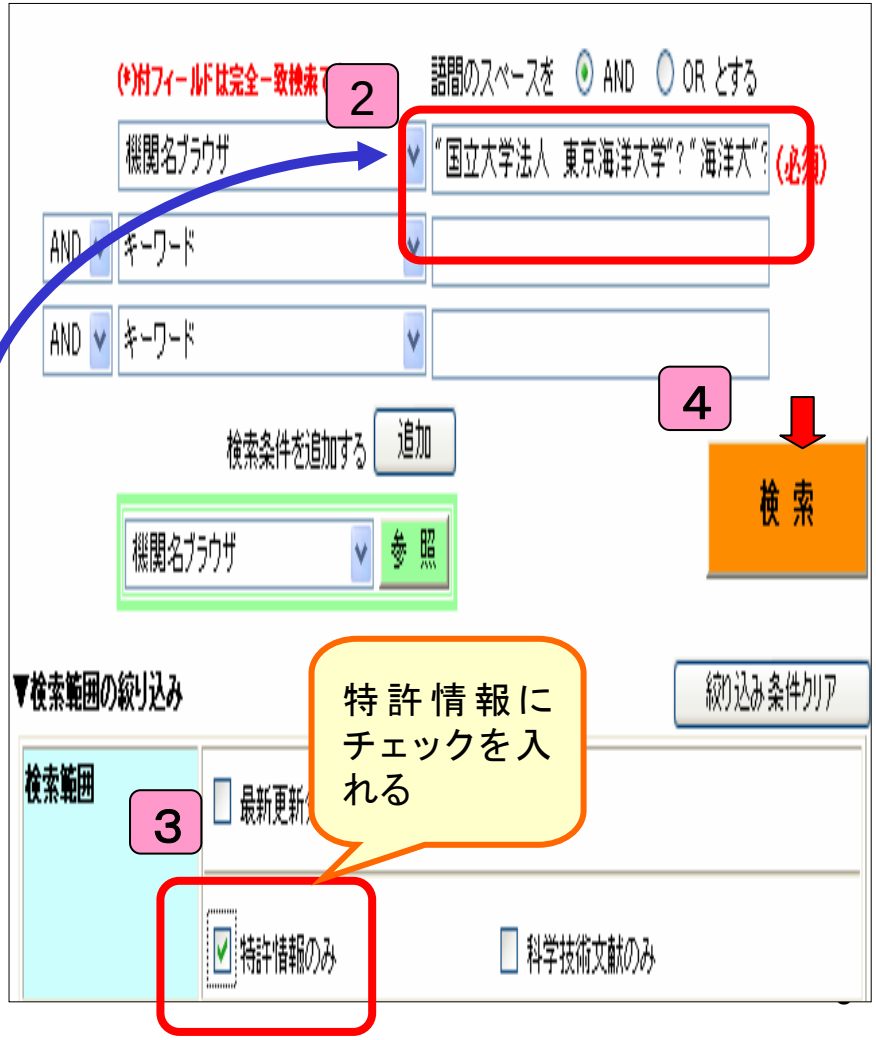


検索例1　東京海洋大学で出願している特許を調べてみましょう。



機関名ブラウザを使うと様々な形の名称を手入力する手間が省けます。

統合前も含めるときは、チェックを入れる



特許情報にチェックを入れる

東京海洋大学で出願している特許が41件ありました

	標関名ブラウザ	"国立大学法人　東京海洋大学"? OR "海洋大"? OR "国立大学法人東京海洋大学"? OR "東京海洋大"? OR "東京海洋大学"? OR "Tokyo University of Marine Science and Technology" OR "Tokyo Univ. Marine Sci. and Technol." OR "東京商船大学"? OR "東京商船大"? OR "東京船大"? OR "東船大"? OR "Tokyo University of Mercantile Marine" OR "Tokyo Univ. Mercantile Marine" OR "東京水産大学"? OR "東京水産大"? OR "東京水大"? OR "東水大"? OR "Tokyo University of Fisheries" OR "Tokyo Univ. Fisheries"
AND	検索範囲	特許情報のみ

ヒット件数:　41　件　　内訳表示　　頻度分析を見て絞込検索

検索結果を絞り込む　　検索条件画面に戻る　　新規検索開始

タイトル一覧　　タイトル一覧表示設定へ戻る

☐ 表示されている標題の全てをチェックする

41件中 1 ～ 20 件を表示しています

←前10ページ | 1 | 2 | 3 | 次10ページ→

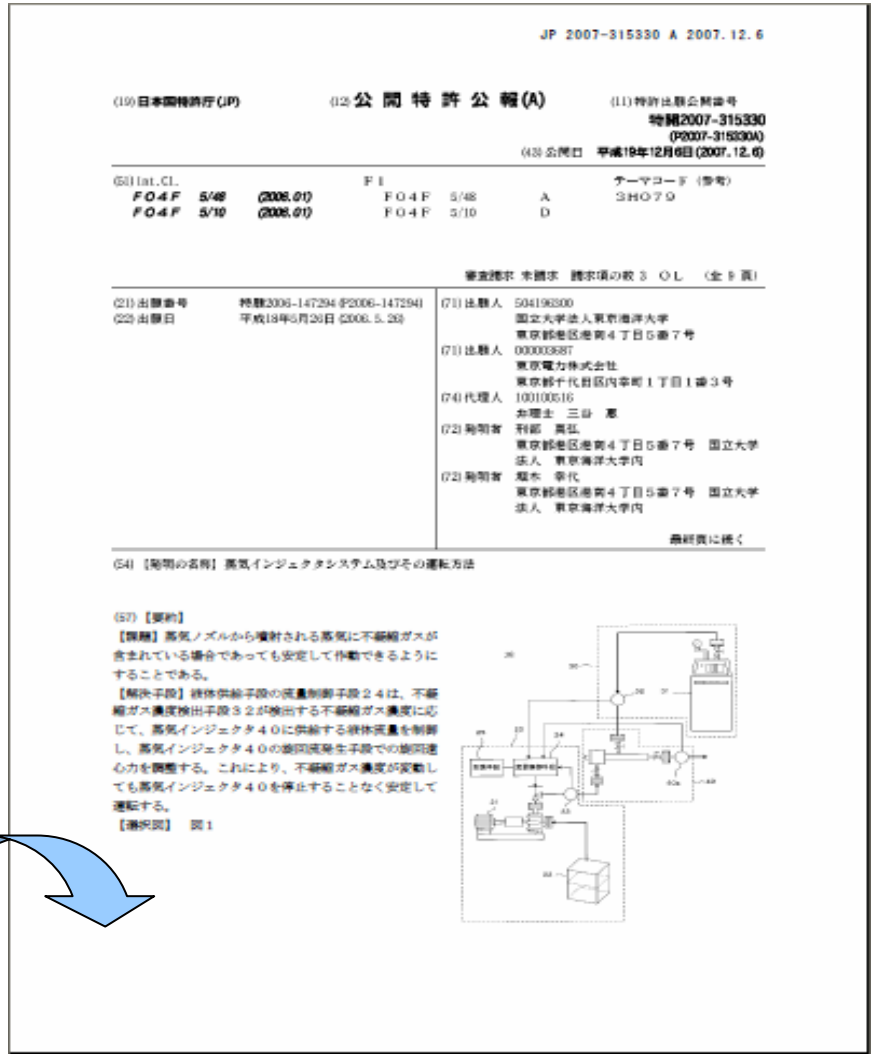
#	標題・掲載誌
☐ 1	金属材料の摩擦係数測定方法及び摩擦係数測定装置 志 摩 政 幸 2007.12.20 ＜特許＞
☐ 2	蒸気インジェクタシステム及びその運転方法 刑部 真弘 2007.12.06 ＜特許＞
☐ 3	ヒラメにおける白化形質の遺伝的背景の判別法、及び、この判別法に用いられるポリメラーゼ連鎖反応用プライ 岡本 信明 2007.12.06 ＜特許＞
☐ 4	魚節の削り節製造方法及び削りだし装置 羽倉 義雄 2007.10.04 ＜特許＞
☐ 5	金属イオン検出方法 渡辺 宣朗 2007.09.27 ＜特許＞
☐ 6	インクリシス藻類の培養方法 森永 勤 2007.09.20 ＜特許＞
☐ 7	脂肪吸収抑制剤、脂肪吸収抑制作用を有する健康食品及び脂肪吸収抑制作用を有するペットフード 山口 宏 2007.09.06 ＜特許＞
☐ 8	汚水浄化用の微生物担持単体及び汚水浄化装置 岡本 峰雄 2007.08.23 ＜特許＞
☐ 9	新規安息香酸ベンジル誘導体及び医薬 上村 大輔 2007.07.05 ＜特許＞
☐ 10	泥水処理方法、泥水処理装置及び泥水処理用海藻ペースト 榎 牧子 2007.06.07 ＜特許＞
☐ 11	動物用飼料、動物の飼育方法、畜水産食品及び健康食品 林 哲仁 2007.05.10 ＜特許＞
☐ 12	水海底浄化装置及び水海底浄化方法 中村 宏 2007.02.22 ＜特許＞
☐ 13	薄片製造装置及び薄片製造方法 羽曽部 正崇 2007.02.15 ＜特許＞

回答表示右下の【公報固定アドレスサービス（PDF）】のリンクをたどると公開特許公報が見られます。

ANSWER 2 OF 41 JSTPatM

整理番号/公開番号:2007315330
和文標題/発明の名称:蒸気インジェクタシステム及びその運転方法
著者名(所属機関)/発明者,(出願人):刑部 真弘, 堀木 幸代, 森 治嗣, 大森 修一, (国立大学法人東京海洋大学), (東京電力株式会社)
ISBN/出願番号:2006147294
巻号ページ(発行年月日/公開日):(2007.12.06)
発行国/公開国:日本(JPN) **言語:**日本語(JA)
抄録/要約:【要約】【課題】蒸気ノズルから噴射される蒸気に不凝縮ガスが含まれている場合であっても安定して作動できるようにすることである。【解決手段】液体供給手段の流量制御手段24は、不凝縮ガス濃度検出手段32が検出する不凝縮ガス濃度に応じて、蒸気インジェクタ40に供給する液体流量を制御し、蒸気インジェクタ40の旋回流発生手段での旋回遠心力を調整する。これにより、不凝縮ガス濃度が変動しても蒸気インジェクタ40を停止することなく安定して運転する。【選択図】図1【特許請求の範囲】【請求項1】液体を供給する液体供給手段と、蒸気を供給する蒸気供給手段と、前記液体供給手段から供給された液体と前記蒸気供給手段から供給された蒸気との混合流体を噴射する蒸気インジェクタとを備え、前記蒸気インジェクタは、旋回流を発生させる旋回流発生手段を有し前記液体供給手段からの液体を旋回流液体噴流として噴射する液体ノズルと、前記液体ノズルから噴射された旋回流液体噴流の表面に沿って蒸気を噴射する蒸気ノズルと、前記液体ノズルから噴射した旋回流液体噴流と前記蒸気ノズルから噴出した蒸気との混合流体をスロート部からディフューザーに噴射する混合ノズルとを備えた蒸気インジェクタシステムにおいて、前記蒸気供給手段は供給する蒸気に含まれる不凝縮ガスの濃度を検出する不凝縮ガス濃度検出手段を備えるとともに、前記液体供給手段は前記不凝縮ガス濃度検出手段が検出する不凝縮ガス濃度に応じて液体流量を制御する流量制御手段を備えたことを特徴とする蒸気インジェクタシステム。
準シソーラス用語/IPC,FI,Fターム:IPC=F04F5/48, IPC=F04F5/10, FI=F04F5/48A, FI=F04F5/10D, FT=3H079 FT=3H079AA23, FT=3H079BB10, FT=3H079CC11, FT=3H079DD03, FT=3H079DD14, FT=3H079DD16, FT=3 48, FT=3H079DD52

Your Collection　公報固定アドレスサービス(PDF)


JP 2007-315330 A 2007.12.6

(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号 特開2007-315330 (P2007-315330A)
(43)公開日 平成19年12月6日(2007.12.6)

(51)Int.Cl. F04F 5/48 (2006.01) F04F 5/10 (2006.01)
F I F04F 5/48 A　F04F 5/10 D
テーマコード(参考) 3H079

審査請求 未請求 請求項の数 3 OL (全 9 頁)

(21)出願番号 特願2006-147294 (P2006-147294)
(22)出願日 平成18年5月26日 (2006.5.26)

(71)出願人 504196500 国立大学法人東京海洋大学 東京都港区港南4丁目5番7号
(71)出願人 000003687 東京電力株式会社 東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
(74)代理人 100100516 弁理士 三谷 恵
(72)発明者 刑部 真弘 東京都港区港南4丁目5番7号 国立大学法人 東京海洋大学内
(72)発明者 堀木 幸代 東京都港区港南4丁目5番7号 国立大学法人 東京海洋大学内

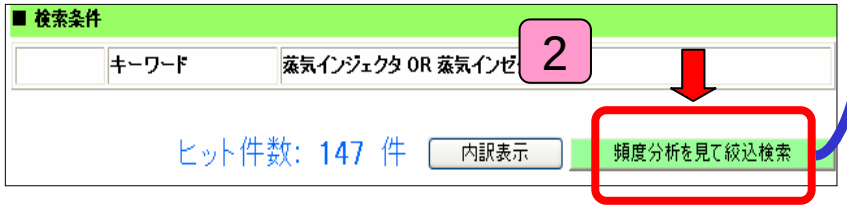
最終頁に続く

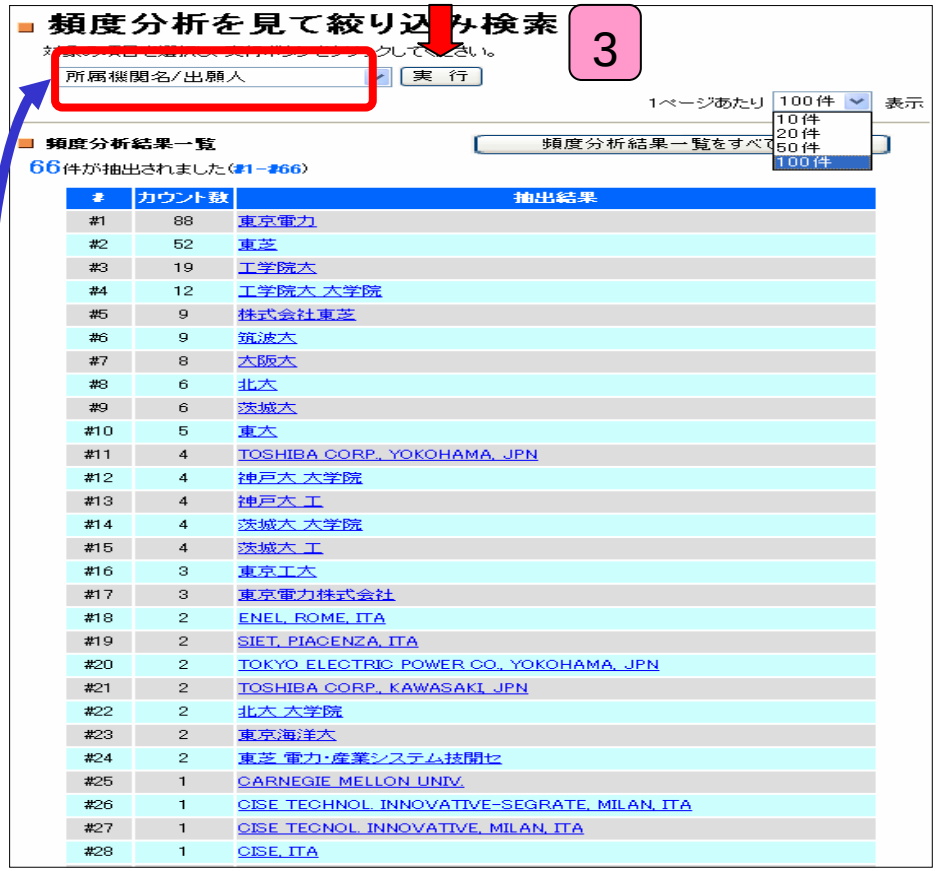
(54)【発明の名称】蒸気インジェクタシステム及びその運転方法

(57)【要約】
【課題】蒸気ノズルから噴射される蒸気に不凝縮ガスが含まれている場合であっても安定して作動できるようにすることである。
【解決手段】液体供給手段の流量制御手段２４は、不凝縮ガス濃度検出手段３２が検出する不凝縮ガス濃度に応じて、蒸気インジェクタ４０に供給する液体流量を制御し、蒸気インジェクタ４０の旋回流発生手段での旋回遠心力を調整する。これにより、不凝縮ガス濃度が変動しても蒸気インジェクタ４０を停止することなく安定して運転する。
【選択図】　図１

検索例2　　蒸気インジェクタを研究している研究機関を調べる

- 頻度分析ツールを使うとその分野でのホットな研究者、研究機関を簡単に調べられるので研究協力先を探すのに便利。



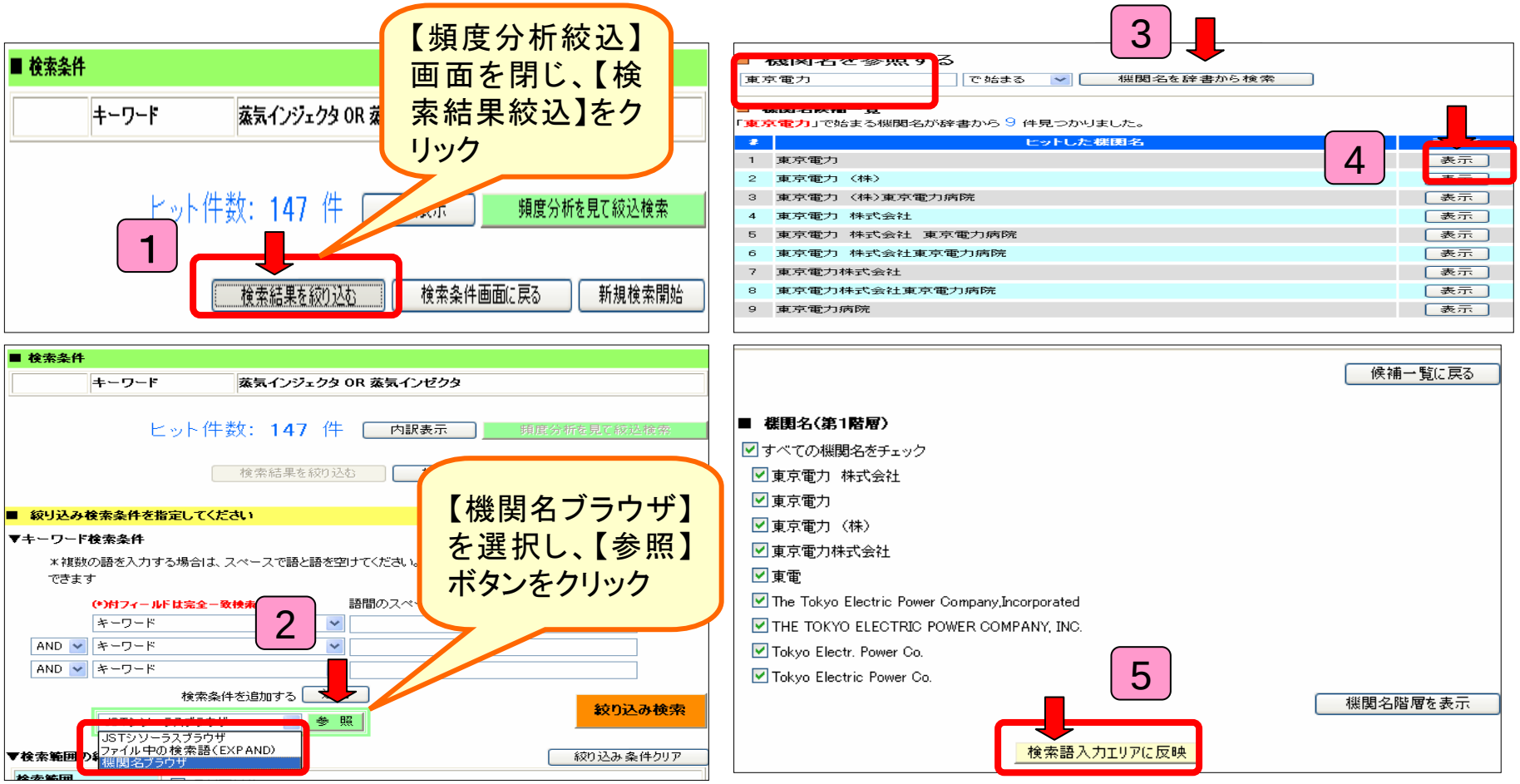


#	カウント数	抽出結果
#1	88	東京電力
#2	52	東芝
#3	19	工学院大
#4	12	工学院大 大学院
#5	9	株式会社東芝
#6	9	筑波大
#7	8	大阪大
#8	6	北大
#9	6	茨城大
#10	5	東大
#11	4	TOSHIBA CORP., YOKOHAMA, JPN
#12	4	神戸大 大学院
#13	4	神戸大 工
#14	4	茨城大 大学院
#15	4	茨城大 工
#16	3	東京工大
#17	3	東京電力株式会社
#18	2	ENEL, ROME, ITA
#19	2	SIET, PIACENZA, ITA
#20	2	TOKYO ELECTRIC POWER CO., YOKOHAMA, JPN
#21	2	TOSHIBA CORP., KAWASAKI, JPN
#22	2	北大 大学院
#23	2	東京海洋大
#24	2	東芝 電力・産業システム技開セ
#25	1	CARNEGIE MELLON UNIV.
#26	1	CISE TECHNOL. INNOVATIVE-SEGRATE, MILAN, ITA
#27	1	CISE TECNOL. INNOVATIVE, MILAN, ITA
#28	1	CISE, ITA

頻度分析を見て絞込検索で【所属機関名/出願人】を選択して実行ボタンをクリックすると件数が多い順に研究機関が表示されます。

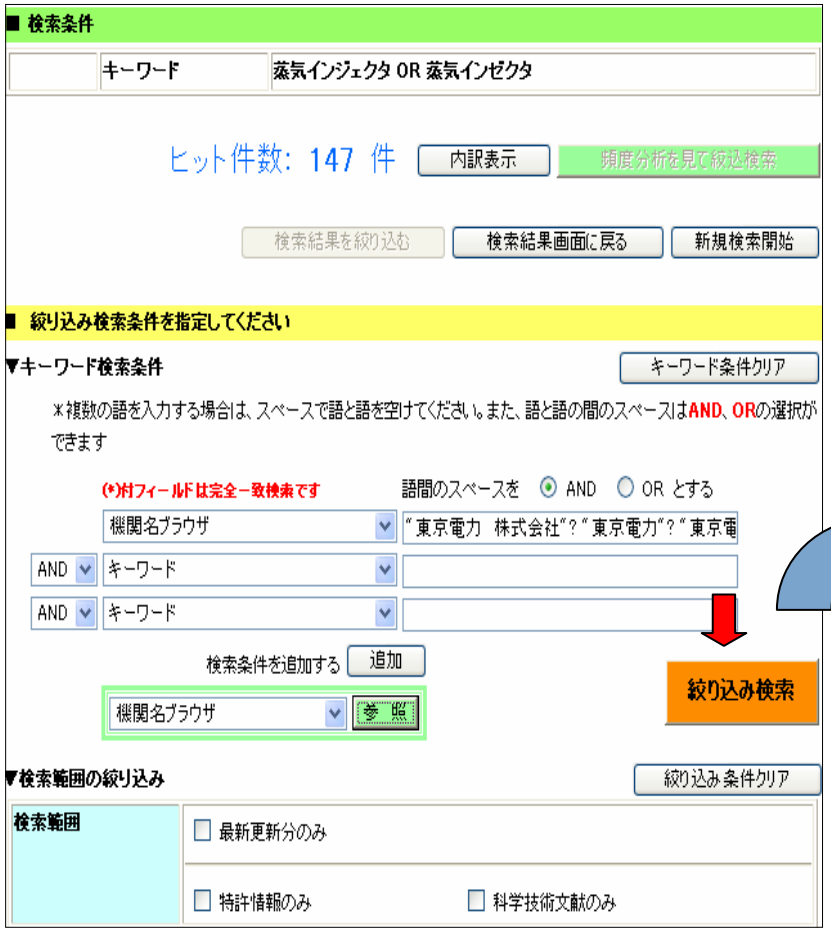
この分野では東京電力が強そうです。
東電でどんな研究をしているか文献を調べてみましょう。

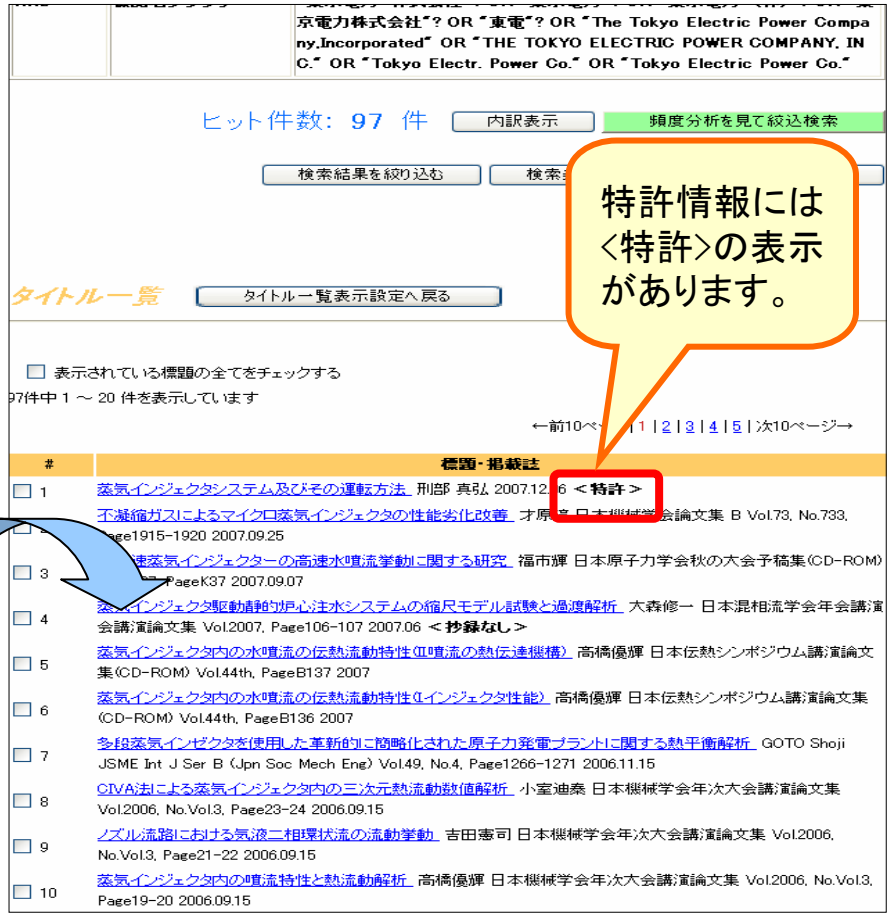
- 機関名は異表記が多いので、絞り込むときは機関名ブラウザを利用します。



特許情報と関連文献を同時に探せます

- 約3分の2は、東京電力絡みの文献であり、最近の文献も多いので、ホットな研究をしていることがわかります。





特許情報のIPC、FI、Fタームについて

- 特許情報の主題は、シソーラス用語ではなくIPC、FI、FTという分類記号で表されています。FI(File Index)、FT(Fターム)は、IPC（国際特許分類）をきめ細かい主題検索ができるように細分化した日本独自の分類記号です。主題から検索するときは、FタームまたはFIを使うとよいでしょう。

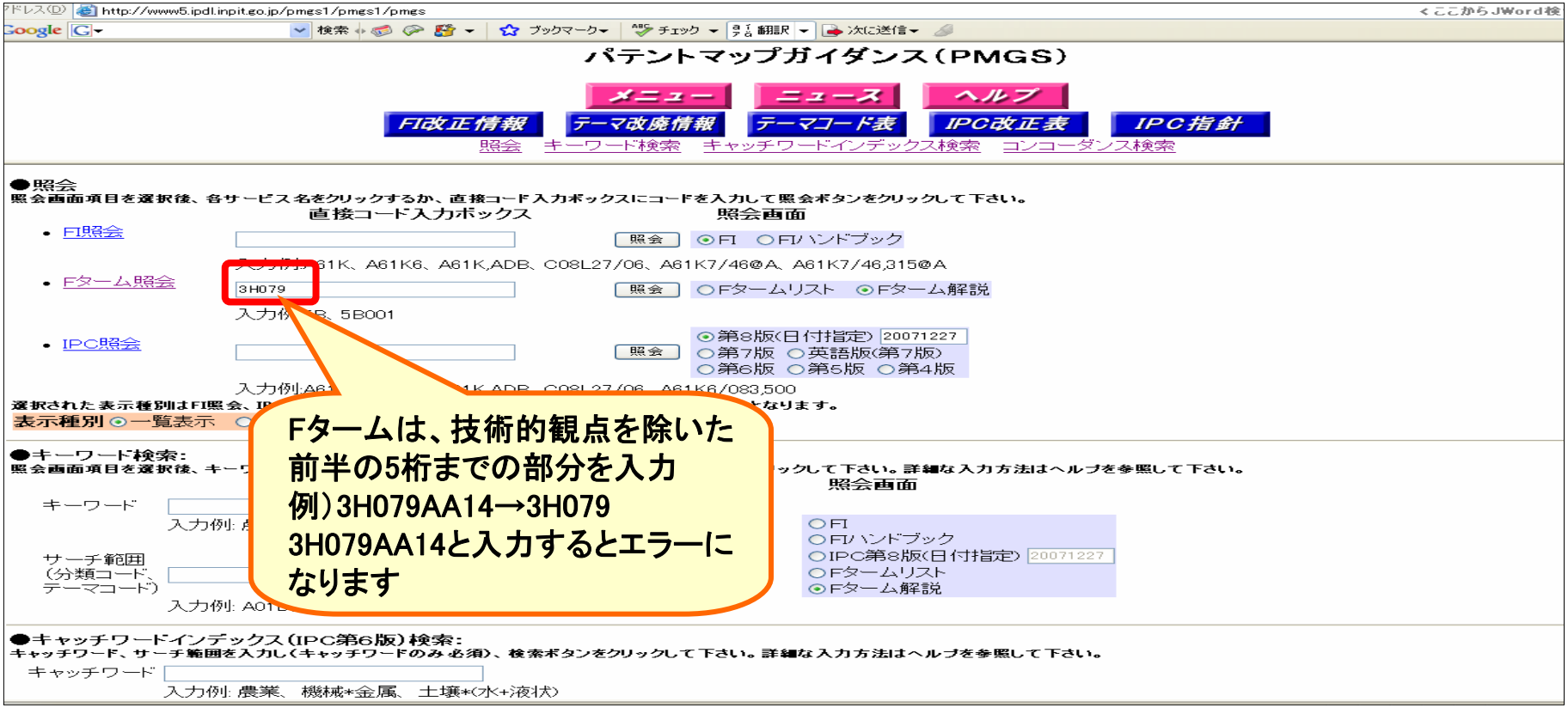
ANSWER 2 OF 41 JSTPatM

整理番号/公開番号:2007315330
和文標題/発明の名称:蒸気インジェクタシステム及びその運転方法
著者名(所属機関)/発明者,(出願人):刑部 真弘, 堀木 幸代, 森 治嗣, 大森 修一, (国立大学法人東京海洋大学), (東京電力株式会社)
ISBN/出願番号:2006147294
巻号ページ(発行年月日/公開日):(2007.12.06)
発行国/公開国:日本(JPN) **言語:**日本語(JA)
抄録/要約:【要約】【課題】蒸気ノズルから噴射される蒸気に不凝縮ガスが含まれている場合であっても安定して作動できるようにすることである。【解決手段】液体供給手段の流量制御手段24Iは、不凝縮ガス濃度検出手段32が検出する不凝縮ガス濃度に応じて、蒸気インジェクタ40Iに供給する液体流量を制御し、蒸気インジェクタ40の旋回流発生手段での旋回遠心力を調整する。これにより、不凝縮ガス濃度が変動しても蒸気インジェクタ40を停止することなく安定して運転する。【選択図】図1【特許請求の範囲】【請求項1】液体を供給する液体供給手段と、蒸気を供給する蒸気供給手段と、前記液体供給手段から供給された液体と前記蒸気供給手段から供給された蒸気との混合流体を噴射する蒸気インジェクタとを備え、前記蒸気インジェクタは、旋回流を発生させる旋回流発生手段を有し前記液体供給手段からの液体を旋回流液体噴流として噴射する液体ノズルと、前記液体ノズルから噴射された旋回流液体噴流の表面に沿って蒸気を噴射する蒸気ノズルと、前記液体ノズルから噴射した旋回流液体噴流と前記蒸気ノズルから噴出した蒸気との混合流体をスロート部からディフューザーに噴射する混合ノズルとを備えた蒸気インジェクタシステムにおいて、前記蒸気供給手段は供給する蒸気に含まれる不凝縮ガスの濃度を検出する不凝縮ガス濃度検出手段を備えるとともに、前記液体供給手段は前記不凝縮ガス濃度検出手段が検出する不凝縮ガス濃度に応じて液体流量を制御する流量制御手段を備えたことを特徴とする蒸気インジェクタシステム。
準シソーラス用語/IPC,FI,Fターム:IPC=F04F5/48, IPC=F04F5/10, FI=F04F5/48A, FI=F04F5/10D, FT=3H079AA14, FT=3H079AA23, FT=3H079BB10, FT=3H079CC11, FT=3H079DD03, FT=3H079DD14, FT=3H079DD16, FT=3H079DD48, FT=3H079DD52

Your Collection　公報固定アドレスサービス(PDF)

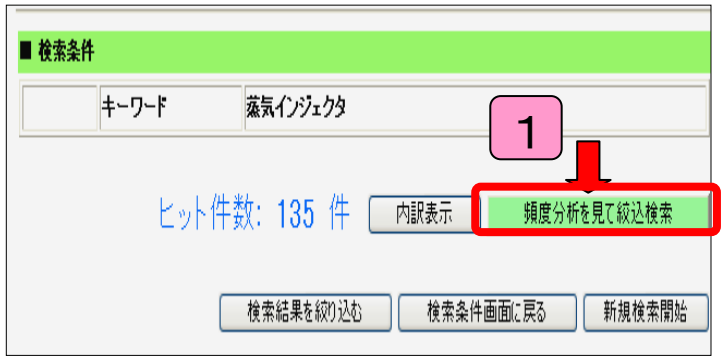
特許庁電子図書館
http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl

- FI(File Index)、FT(Fターム)、IPC(国際特許分類)を照会するには、特許庁電子図書館のパテントマップガイダンス(PMGS)が便利です。
  http://www5.ipdl.inpit.go.jp/pmgs1/pmgs1/pmgs
- 特許分類の調べ方のフローはこちらをご覧下さい。
  http://www.ipdl.inpit.go.jp/Howto/flow11.htm



補足：検索漏れを防ぐには
シソーラスブラウザや頻度分析を活用して同義語、異表記を調べる

- 特許取得するには、その技術に新規性があることが必須条件です。
  ですから、先行研究調査は、できるだけ検索漏れがないようにしなければなりません。とくに外国語をカタカナにしたキーワードは表記にゆれがあることが多いので気をつけましょう。
- すでに雑誌論文や学会で発表された技術は、既知の技術として扱われ、発表後に特許出願しても新規技術として認められませんので、注意が必要です。

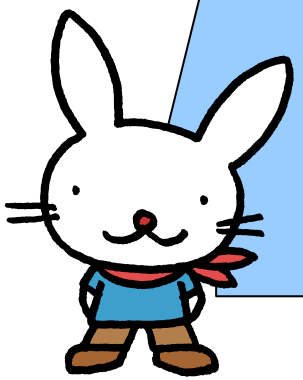


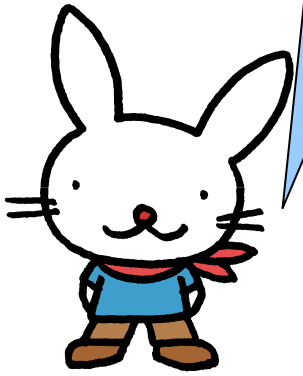
#	カウント数	抽出結果
#1	23	蒸気エゼクタ
#2	18	蒸気インジェクタ
#3	10	蒸気流
#4	8	蒸気(水蒸気)
#5	8	高性能蒸気インジェクタ
#6	5	水噴流
#7	5	蒸気インゼクタ
#8	4	CIVA法
#9	4	SI
#10	4	過酷事故

蒸気インジェクタは、シソーラス用語になってないので、シソーラスブラウザでは、同義語がわかりませんが、頻度分析で用語を調べると蒸気インゼクタという異表記があることがわかります。「蒸気ｲﾝｼﾞｪｸﾀ or 蒸気ｲﾝｾﾞｸﾀ」で検索すると147件に増えます。

まとめ
JDreamIIで特許情報を探す

- 1：JSTPatMファイルを選択
- 2：シソーラスブラウザ、機関名ブラウザ、頻度分析を活用して検索漏れを防ぐ
- 3：特許取得するためには、学会発表論文発表の前に出願すること
  まず、知財本部に相談を



- JDreamIIのポケットガイドが図書館に置いてあります。ご自由にお持ちください。
- 今後のメールガイダンスの参考にしますので、質問、感想、要望など、どしどしお寄せください。
- 質問等のあて先:

東京海洋大学附属図書館
越中島分館情報サービス係
e-mail:tb-joho@kaiyodai.ac.jp